

7 東病棟の紹介

外科病棟

病床：48床

診療科： 消化器外科
呼吸器外科
乳腺外科
耳鼻咽喉科
肛門外科

年間手術件数：1000件

★外科医師は20人程おります！



部署紹介

主に手術療法・化学療法・放射線療法などを行っています。
急性期から終末期まで様々な患者様が対象であり、幅広い視野をもって看護を行っています。また、患者様、ご家族に対して寄り添える看護者でありたいと思っています。
病棟のチーム活動としてストマケアチームがあり、より充実したケアに力を入れています。そして、安心して家に帰るために社会福祉士、リハビリ等多職種と連携し退院支援にも力を入れています。
忙しい中でも「楽しさを！いつでも笑顔を！！」合言葉に、スタッフ一丸となって頑張っています！。





くほた よしひろ
副院長 久保田 良浩

小児外科

平成2年 京都府立医科大学 卒業
日本外科学会 専門医・指導医
日本小児外科学会 専門医・指導医

いつも当院の外科に対してご支援賜りましてありがとうございます。

当院の外科は現在13名で診療を行なっています。そのうち、消化器外科専門医3名。呼吸器外科専門医1名、乳腺専門医1名、小児外科専門医1名を擁し、それぞれ専門科として診療しています。

当院は高度急性期病院であり、24時間365日緊急手術に対応しています。また、食道癌、胃癌、大腸癌、肝癌、膵癌などの消化器癌や肺癌、乳癌といった悪性腫瘍に対する手術も行なっています。近年は、胆石や虫垂炎、鼠径ヘルニアなどの良性疾患のみならず、悪性腫瘍に対しても積極的に腹腔鏡手術を導入し、できるだけ低侵襲の手術を心がけています。近い将来にはロボット手術の導入も考えています。

さらに、当院は地域周産期母子医療センターでもありNICUを擁し、新生児から15才までの小児に対する手術も行なっています。今後も山城北医療圏の中核病院として、救急疾患・小児外科疾患・悪性腫瘍等・幅広く対応してまいりますので、さらなるご支援のほどよろしくお願いいたします。

病棟の活動を紹介します

★ストマケアチーム★

人工肛門造設に伴い、ボディーイメージの変化をきたす患者さんのQOL向上を目的に活動をおこなっています。WOCの指導の元、病棟内スタッフの知識・技術ケアの質の向上を行うために、日々カンファレンスや指導を実施しています。外科病棟の特徴的なケアの1つでもあり、やりがいを持って活動しています。

★2022年度は4チーム結成予定★

①ストマケア ②MMK ③耳鼻科 ④緩和

チーム活動の中で専門的な知識・技術を習得し 患者様にはより質の高いケアの提供ができるよう努めていきたいと考えています。

★DPNS(固定チーム・ディパートナー方式)★

固定チーム継続受け持ち方式を基本とし、看護師2人1組で看護ケアを提供しています。2人でラウンドするためケアについて相談しやすくより良い看護が提供できる環境です。

病棟スタッフが語る病棟の良いところ ♥

- ★元気が良い！！
- ★若いスタッフが自信を持ってハツラツと仕事をしている
- ★ママさん看護師も多く、包容力で包み込んでくれる
- ★チーム力が高い！
- ★医師達との距離も近く相談しやすい環境！！
- ★医師や認定看護師(化学療法、皮膚排泄ケア)より日々学べる場が設けられている。
- ★患者さんを中心に多職種とのカンファレンスが充実している
- ★指導が熱い！！
- ★美男・美女が多い

勉強することは多いですが患者様のケアを通してやりがいを感じる場面が**たくさん**あります。

皆さんと働ける日を**楽しみに**しています♡

是非、**いらしてください！！**